

第2学年 学級活動指導案

指導者 松本 美由紀

1. かぜを予防しよう
2. 本時のねらい かぜを予防するためには、うがいや手洗いをするのがよいことを知り、実践しようとする態度を育てる。
3. 本時の展開

| 学 習 活 動 | 予想される児童の反応 | 学級担任の支援 | センターの指導主事の支援 |
|--|---|---|---|
| <p>1. かぜを予防するために、どのようにしたらよいか話し合う。</p> <p>2. かぜに関するクイズに答えながら、うがいや手洗いの仕方を知る。</p> <p>(1) かぜのウイルスができるだけ体の中に入らないようにするにはどうしたらよいか考える。</p> <p>(2) かぜ予防のためのうがい、手洗いの仕方を知る。</p> <p>3. うがいをやってみる。</p> <p>4. 今日の学習の振り返りをする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・うがい、手洗いをする ・うす着で生活する ・しっかり栄養をとる ・よく眠る ・いろんなところにかぜのウイルスがあるんだ。 ・口や鼻からウイルスが入らないようにするといいよ。 ・うがいや手洗いをしてウイルスを追い払うといいのかな。 ・ブクブクうがいだけでなく、天井を向いてガラガラと音を出してうがいをするといいんだ。 ・水だけで洗っても、ウイルスは、落ちないんだね。 ・せっけんで洗うと、いいんだ。 ・口や鼻からウイルスが入らないように、うがいや手洗いをしっかりとするといいことがわかった。 ・学校だけでなく、家でもやるようにしようとおもった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・11月の「栄っ子タイム」にやった元気委員会からのかぜ予防についてのお知らせを思い出させる。 ・うがいや手洗いを自分から進んで行うような意識を高めるために、「うがい・手洗いがんばりカード」を用意する。 ・かぜを予防するためには、かぜに負けない体づくりが必要であるとともに、うがいや手洗いは、学校でも手軽にできるかぜ予防の方法であることに気付かせ、これからの生活に生かせるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・かぜのウイルスが鼻や口から、体の中に入っていくことに気付くようなクイズを出す。 ・のどの粘膜についたウイルスを落とすためにはガラガラうがいがいよいことに気付くようなクイズを出す。 |

4. 評価 かぜの予防には、うがいや手洗いがよいことを理解し、実践しようとする気持ちをもつことができたか。

5．事前の打ち合わせの内容 ・支援していただく内容について ・クイズの内容について

6．授業を終えて

センターの指導主事の先生には、風邪博士になっていただき、風邪に関するクイズを出してもらいながら、子どもたちが風邪予防のためのうがい、手洗いの仕方を知ることができるよう支援していただいた。支援が必要な部分のみ登場していただいたことにより、子どもたちは、テレビ画面に集中することができてよかったと思う。また、用意していただいた資料もよかった。

7．本授業の生かし方 A 来年度もお勧め